

# EGOTAN通信

— 江古田小学校 研究便り —

令和2年12月23日  
中野区立江古田小学校  
研究推進委員会  
第3号



## 研究主題

外国語を通して、すすんでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成

第3回 研究授業報告 ～12月18日(金)～

第4学年 外国語活動 What do you want? 授業者：永井 幸重

講師：玉川大学教職大学院 名誉教授 佐藤 久美子先生

### 【本時のねらい】

ハンバーガーショップで、欲しい食材などを尋ねたり要求したりする。そして、その考えたハンバーガーセットをみんなに紹介する。

### 【授業のポイント】

ハンバーガーショップで欲しいものを伝え合う活動を通して、「自分のことをすすんで伝えようとすることができる児童」「相手のことを知ろうとする児童」の育成を目指しました。今後も会話をする機会を多く設けるために、タブレットなどのICTも活用しながら、「会話をしたい」という意欲をもって英語に親しみ、自然なやり取りができるようにしていきます。

### 【授業の様子】



### 【児童の様子】

- 質問に堂々と答え、さらに聞き返して会話を続けることができていた。
- 客役と店員役に分かれ、楽しみながら自分の欲しいものを集めたり、英語でやりとりを行ったりすることができていた。
- 作ったハンバーガーを紹介することができていた。

### 【講師の佐藤先生より】

児童が落ち着いて楽しく学習に取り組むことができていた。挨拶を一人ひとり行うなど、全体の前で発言する機会を設けていることが非常に良かった。このような活動を継続していくことで英語で話すことに慣れるようになる。また、ハンバーガーショップという場の設定やタブレットの活用で、児童の意欲が高まっていた。今後、まとめとして発表する際は数人だけでなく全員発表させる機会を設けることで、更に個人の学びが広がっていく。

相手に聞き返したり、自分のことを付け加えたり、文法的には名詞の単数形、複数形なども学年が上がるにつれて、押さえるポイントを付け加えていくことで系統的な指導をしていくことができる。ICTを用いることで指導方法の幅が広がるので今後も積極的に活用していくとよい。

様々なご指導をいただきました。今回の研究授業を生かして、より一層、授業力向上に努めていきます。



EGOTAN